

「短歌に親しむ/短歌を味わう」

～自分達の短歌をイオンスタイルに飾り、みんなに見てもらおう！～

本単元で育成する資質・能力

(教科) 思考力(学校) 表現力, コミュニケーション能力, 主体性

- 1 日 時 令和3年9月21日 14:00～14:50
- 2 学 年 第2学年3組 (男子14名 女子17名 合計31名)
- 3 場 所 新館2F 2年3組教室
- 4 単元について

○ 教材観

本単元は、中学校学習指導要領(平成29年)の第2学年「C. 読むこと」の指導事項「エ 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えること。」を受けて、複数の短歌を観賞の観点を持って評価することで、短歌の表現の特徴や技法などによる効果を考えることを扱う。

『短歌に親しむ』は、歌人の栗木京子が五首の短歌を取り上げて、特徴や情景などについて解説した文章で、『短歌を味わう』では、六首の短歌を扱っている。『短歌に親しむ』で短歌についての知識や技法を学び、観賞の仕方を知る。それを活かして、『短歌を味わう』の六首について、観点を明確にして比較し、生徒自身でそれぞれの短歌の良さや特徴について考えることをねらいとして設定する。

○ 生徒観

本学級の生徒は、アンケートで次のように答えている。

	肯定的回答
国語の授業に満足している。	96%
自分の考えや意見を積極的に伝えることができる。	64%
友達と話合うなどして、自分の考えを深めたり広げたりできる。	89%

以上の結果から、国語の授業に意欲的であることがわかる。授業では、登場人物の心情を考えるとや筆者の意見に対する自分の考えを書くなど、活動に集中して取り組んでいる。だが、自分の考えや意見を人に伝えることについて自信がない様子で、発表することに消極的な生徒が多い。

生徒たちは発問に対して真摯に取り組む、自分の考えを持っているが、班活動で活発に意見を交流し合い、さらに自分の考えを深めることができている。また、一人で深く考えることが苦手な生徒も、話し合いによって様々な意見を知ること、自分の考えをまとめることができている。

○ 指導観

指導に当たっては、短歌の基本的な知識やどのような情景が描写されているかを理解するだけにとどまらず、表現の工夫やその効果を考えさせていく。今回、六首の短歌の中から好きな短歌を一首選び、その短歌の魅力をグループごとにスライドにまとめて発表させる。自分が選んだ短歌とそれ以外の短歌を選んだグループの発表を、観点を明確にして比較させることで、短歌それぞれの特徴や表現の工夫、効果に気付かせる。また、短歌の魅力を考える際、個人で考えさせる時間を取りながら、jamボードを用いてたくさんの意見を出し、自身の考えを深めさせたい。

5 学校が育成を目指す資質・能力

本校が教育課程全体を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力、コミュニケーション能力、主体性」である。この目指す資質・能力を育成するためには、各教科・領域等の授業における「展開場面」において、生徒が主体的に活動している時間の質と量を高めることが重要である。更に、生徒が主体的に活動するためには、「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」が不可欠であると考え、研究を重ねている。

本単元においても、本校では「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」を行い、少人数班で考えを何度も練り直させ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後全体へ発表させるスタイルをとっている。

資質・能力	知識・スキル			意欲・態度	
	授業の展開の場面で (ミニホワイトボード等を使用して)	表現力・コミュニケーション能力			主体性
レベル1		(書く・話す speak) ○自分の考えや意見を、自分のことばで表現することができる。	(聞く) ○相づちを打ちながら、途中で口をはさまず、きくことができる。	(やりとり) ○話を聞いて質問することができる。	○課題に対して、自分の考えを持ち、取り組もうとしている。
レベル2		(書く・話す tell) ○自分の考えや意見を根拠を挙げて、相手を意識しながら、適切な方法で表現することができる。	(聴く) ○相手の話の組み立てや構造を考え、話の意図や要点を整理しながらきくことができる。	(やりとり) ○話を聞いて、内容を深めるために質問ができる。	○課題に対して、自分の考えを持ち、自ら進んで取り組もうとしている。
レベル3		(書く・話す talk) ○自分の考えや意見を、根拠を挙げて分かりやすくまとめ、目的や場に応じて、適切な方法で論理的に表現することができる。	(訊く) ○相手の考えについて、根拠の信頼性を判断しながらきき、話された内容と自分の意見をふまえて共通点や疑問点を明確にし、相手にたずねることができる。	(やりとり) ○話を聞いて質問をした後に、自分の意見を述べ、内容をさらに深めることができる。	○自ら課題を見つけ、自分の考えを持ち、よりよい方法を選択し、自ら進んで取り組もうとしている。
レベル4		自らが司会をして、少数意見を尊重しながら、臨機応変に対応し、話し合い活動ができる。			

6 単元目標

第2学年 2 内容〔思考力・判断力・表現力等〕より

○表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の思いや考えが伝わる短歌になるように工夫する。

【書く ウ】

○複数の短歌について、表現技法や情景描写の仕方など観点を明確にして比較し、表現の効果について考える。【読む エ】

○短歌を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりする。【読む オ】

7 評価規準

ア 知識・技能	イ 思考力・判断力・表現力・表現力	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 短歌の表現技法について理解している 五感に注目して、短歌がどのような情景を描写しているか理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の短歌について観点を明確にして比較し、表現の効果について考えようとしている。 短歌を観賞して、理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の思いや考えが伝わるように工夫して短歌を作ろうとしている。

8 指導計画（全5時間）

過程	次	学習内容（時数）	観 点			評 価	
			知・技	思・判・表	態度	評価規準	資質・能力（評価方法）
課題の設定	1	好きな短歌を一首選び、感想とその理由を書こう (1時間)	○			<ul style="list-style-type: none"> 短歌についての知識を理解している。(知・技) 短歌に関心を持って、鑑賞しようとしている。(態度) 	【主体性】(ワークシート)
本質的な問い 言葉の楽しさとは何だろうか？							
単元を貫く問い（探究課題の萌芽） 自分達の短歌をイオンスタイルに飾り、みんなに見てもらおう！							
分析	2	「押し短歌」の魅力伝えて、“同担”を増やそう (2時間) 【本時1/2】	○	◎		<ul style="list-style-type: none"> 短歌の特徴を知り、観点ごとに評価しようとしている。(知・技) 短歌の表現の工夫やその効果について考え、他者と意見を交流して自分の考えを深めようとしている。(思・判・表) 	【コミュニケーション力】(話し合い) 【思考力】(ワークシート)
創造・表現	3	表現の効果を意識しながら、自分の思いが伝わるように短歌を作ろう (2時間)		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 表現の効果について考えながら、短歌を作っている。(思・判・表) 自分の思いや考えが伝わるように工夫しながら、短歌を作っている。(態度) 	【表現力】(ワークシート)
単元を貫く問いの終結 短歌の表現の工夫やその効果について理解し、それを活かして自分の思いを伝えられる短歌を作ることができる。							

9 本時の展開

(1) 本時の目標

○表現に注目して短歌を鑑賞し、その表現が読み手にどのような印象を与えるのか考えられる。

(2) 本時の評価規準

- ・自分が選んだ短歌の特徴を理解し、観点をもって評価しようとしている。(知・技)
- ・短歌の表現の工夫やそれによってどのような効果をもたらされるか考えている。(思・判・表)
- ・他者の考えを知り、短歌についての自分の考えを深めようとしている。(思・判・表)

(3) 準備物

- ・chrome book

(4) 学習の流れ (2時間目/全5時間)

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて)	評価規準 [観点] ★資質・能力【評価方法】
1 既習事項の確認。[5分]		
<ul style="list-style-type: none"> ・前時に学んだ短歌の知識や着目する点について振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇短歌の基礎知識や鑑賞するときの観点を確認する。 	
2 本時の学習課題を設定する。[5分]		
<ul style="list-style-type: none"> ・『短歌を味わう』に掲載されている短歌を提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇六首の短歌の中から好きな短歌を一首選ばせる。 ◇選んだ短歌ごとにグループに分ける。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学習課題 選んだ短歌の魅力を表現に注目して考えよう。</p> </div>		
3 本時のねらいを確認する。[2分]		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ねらい 観点を明確にして、短歌を鑑賞し、表現の工夫やその効果を考える。</p> </div>		
4 情報を整理・分析する。[20分]		
<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ短歌の魅力を観点を明確にして、個人で考えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇短歌を選んだ理由や感じた魅力について、感覚的な答えにならないように、鑑賞をする際の観点を提示する。 ◇表現の工夫によって、どのような効果をもたらされるか、読み手はどのような印象を持つか考えさせる。 ◆その短歌がどのような短歌なのか情景をイメージさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ短歌の表現技法や情景を理解している。 [知・技] ・観点を明確にして短歌を鑑賞し、表現の効果について考えている [思・判・表] ★思考力(ワークシート)
<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ短歌ごとに小人数班になり、自分の考えを交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇5分間時間を取り、jam ボードの付箋を使って、選んだ短歌の魅力について自分の意見を書かせる。 ◇付箋に書かれた他の人の意見を見て、疑問点や共感したことについて話し合いをし、 	<ul style="list-style-type: none"> ★コミュニケーション力(話し合い)

導入の工夫

単元を貫く問い

ICTの活用

思考を深める学び合い

	意見を深めさせる。 ◇選んだ短歌の魅力についていくつかまとめさせる。 ◆他者の意見を聞いて、自身の考えを深めさせる。	
5 自分の考えや意見をまとめる。[13分]		
・グループで出た意見をスライドにまとめる。	◇発表時には、黒板に選んだ短歌が書かれた模造紙を貼る予定のため、それを活用しても良いことを伝える。	
<p>予測される生徒の考え</p> <p>「のぼり坂のペダル踏みつつ子は叫ぶ『まっすぐ?』, そうだ, どんどのぼれ」</p> <p>A評価 自転車でのぼり坂を進む親子が会話をしている情景だ。会話文があることで、情景がイメージしやすくなる効果がある。また、応答を地の文にすることで、「のぼり坂」をのぼるという意味だけでなく、「その子の生き方」への思いも重なっていると考えられる。</p> <p>B評価 自転車でのぼり坂を進む親子が会話をしている情景だ。子どもが親にまっすぐ進むのかと問いかけている。</p>		
7 本時を振り返り, 次時につなげる。[5分]		
○振り返りを書く。		
<p>生徒の振り返りの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五感を意識して短歌を鑑賞することで、どのような情景かをよりイメージすることができた。 ・視覚に注目し、白と青の対照的なコントラストで、白鳥の孤独さを表現しているとわかった。 		

ねらいに対する評価規準を示すルーブリック（パフォーマンス評価）

尺度（評点・レベル）	記述語
A（理想的）	異なる短歌を比較し、観点を明確にして短歌を鑑賞して、表現の工夫やその効果を考えて評価することができる。
B（合格）	観点を明確にして短歌を鑑賞して、評価することができる。
C（乗り越えさせたい実態）	どんな短歌か理解することが出来ている。

(5) 板書計画

<p style="text-align: right;">單元名 短歌を味わう</p> <p style="text-align: right;">学習課題 選んだ短歌の魅力を表現に注目して考えよう!</p> <p style="text-align: right;">白鳥はかなしからずや空の青海のあをにも染まずただよふ</p> <p style="text-align: right;">不來方のお城の草に寝転びて空に吸はれし十五の心</p> <p style="text-align: right;">のぼり坂のペダル踏みつつ子は叫ぶ「まっすぐ?」, そうだ, どんどのぼれ</p> <p style="text-align: right;">ぽぽぽと秋の雲浮き子供らはどこか遠くへ遊びに行けり</p> <p style="text-align: right;">観覧車回れよ回れ想ひ出は君には一日我には一生</p> <p style="text-align: right;">ゼラチンの菓子をすくえばいま満ちる雨の匂いに包まれてひとり</p>
--